※令和３年度以前入学生用

学校番号	４０７

令和５年度　地理歴史科

教科	地歴科	科目	日本史Ｂ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	日本史Ｂ　新訂版　（実教出版）						
副教材等	プリント教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現在が過去の歴史のつながりの上に存在することを感じる。
・歴史上の人物が決断した理由とそれが歴史に与えた影響を実感する。
・日本の歴史が世界の歴史の一部であるという視点を持つ。

２　学習の到達目標

・歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察する
・我が国の伝統と文化の特色についての認識を深め，歴史的思考力を培う。
・国際社会に主体的に生きる国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	近現代史を中心とする日本の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代日本の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする日本の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	●ワークシート ⇒提出状況 ●発言 ⇒回数・内容	●定期考査 ●ワークシート ⇒記述内容	●定期考査 ●ワークシート ⇒作業内容	●定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	近代への転換	・新政府はどのような国家をめざしたのだろうか ・政府はどのような産業政策をすすめたのだろうか ・明治初期の国際情勢とは ・自由民権運動とはどのようなものだったか ・立憲体制はどのようにして確立したのだろうか ・条約改正はどのように達成されたのだろうか	○ ○ ○	 ○ ○	 ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:明治新政府がどのような危機感を持ち日本をどのような国家にすべきと考えたか意欲的に探求しようとしている。 b:自由民権運動がどのようにして始まり、それが立憲国家体制につながっていく過程を多面的・多角的に考察し適切に表現している。 c:条約改正の困難な過程を図表を通して読み解き理解している。 d:明治維新から立憲国家の成立までの過程を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 発言
	近代国家の形成	・日清戦争前後の政治はどのようなものだったか ・日清戦争で東アジア情勢はどう変化したのだろうか ・日露戦争とはどのような戦争だったのだろうか ・日露戦争で東アジア情勢はどう変化したのだろうか	○ ○	 ○ ○	○ ○	 ○ ○	a:日清戦争に踏み切ったわが国の政治的状況と東アジアの状況を意欲的に探求しようとしている。 b:わが国が日露戦争に踏み切った理由と負けない戦いをいかにおこなったか多面的・多角的に考察し適切に表現している。 c:日露戦争がわが国の経済に与えた影響を図表を通して読み解き理解している。 d:日清戦争から日露戦争にいたるわが国の政治状況の変化と東アジア状況の変化を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 発言

※令和３年度以前入学生用

2学期	両大戦間の日本と市民文化	・日露戦争後の政治はどのように変化したか。 ・第一次世界大戦にかけての日本外交のありさまは ・第一次世界大戦後の国際情勢のありさまは ・第一次世界大戦は日本にどのような影響を与えたか ・政党政治はどのような展開をみせたのだろうか ・デモクラシーの風潮はどんなところにみられたか ・文化の大衆化にはどのような特徴が見られたか・	○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○	a:第一次世界大戦にかけての日本外交のあり方について、意欲的に探求しようとしている。 b:第一次世界大戦がわが国に与えた影響について、多面的・多角的に考察し適切に表現している。 c:第一次世界大戦前後のわが国の東アジアへの勢力拡大について図表を通して読み解き理解している。 d:第一次世界大戦前後のわが国の政治体制、デモクラシーの風潮、国際情勢を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 発言
	十五年戦争と日本	・昭和初期の国内政治の特色は ・昭和初期にはどのような外交政策が進められたか ・第二次世界大戦前の国際情勢はどんなようすだったか ・軍部はどのようにして台頭したのだろうか ・中国との戦争はなぜ長期化したのか ・アジア・太平洋戦争はどのように推移したのだろうか ・戦時下の国民生活や社会の様子は ・日本はどのようにして敗戦を迎えたのだろうか	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ 	○ ○ ○ ○ ○	a:昭和初期の経済的混乱の中、国内政治・外交政策がどのように変化していったか意欲的に探求しようとしている。 b: 軍部がどのように台頭していったか第二次世界大戦前後の国際情勢との関わりの中で多面的・多角的に考察し適切に表現している。 c:アジア・太平洋戦争の中で国民生活が疲弊していく様を図表を通して読み解き理解している。 d:わが国がアジア・太平洋戦争になぜ突入したか、そして、多くの国民の犠牲と国土の壊滅的な状況をもたらし敗戦したことを理解し	定期考査 ワークシート 発言

※令和３年度以前入学生用

３学期	現代の日本と新しい文化	・占領政策はどのように推移したのだろうか ・独立後の日本は国内再編をどのように進めたか ・経済大国日本はどのような課題に直面しただろうか ・これからの日本はどうあるべきだろうか	 ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ 	a:独立後のわが国が、いかにして経済大国にまで復興するにいたったかを国際情勢の変化も踏まえ意欲的に探求しようとしている。 ｂ:過去のわが国の歴史、特に明治維新後の歴史を振り返りわが国の進むべき道を多面的・多角的に考察し適切に表現している。 c:戦後の混乱期およびＧＨＱ占領時代の様子を図表を通して読み解き、それを乗り越えた先人達の努力を理解する。 d:占領政策から独立そして経済大国へと発展していた過程を、わが国を取り巻く国際状況と関連づけ理解し、その知識を身に付けている。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている